

2010年1月1日～2018年7月31日の間に
川崎医科大学総合医療センターおよび川崎医科大学附属病院で上部消化管内視鏡検査を
受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：後方視的調査における自己免疫性胃炎の臨床的特徴の検討

研究責任者

川崎医科大学総合医療センター 健康管理学 教授 鎌田 智有

研究分担者

川崎医科大学 健康管理学 教授 高尾俊弘

川崎医科大学 健康管理学 大学院生 角 直樹

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2 教授 河本博文

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2 特任教授 春間 賢

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2 講師 末廣満彦

川崎医科大学総合医療センター 検査診断学（内視鏡・超音波） 教授 眞部紀明

川崎医科大学 消化管内科学 教授 塩谷昭子

川崎医科大学 病理学1 准教授 秋山 隆

川崎医科大学総合医療センター 病理学1 准教授 物部泰昌

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て2010年1月1日～2018年7月31日の間に川崎医科大学総合医療センターおよび川崎医科大学附属病院で上部消化管内視鏡検査を受けられ、自己免疫性胃炎と診断された患者様を対象として、自己免疫性胃炎の臨床的特徴を検討するための後方視的調査研究を実施します。自己免疫性胃炎は、自身の生体防御反応(免疫)に伴い、胃炎を引き起こす疾患ですが、未だに病態の解明が十分ではないと言われています。本研究では自己免疫性胃炎の血清学的検査所見及び内視鏡所見より自己免疫性胃炎の診断・臨床的特徴に関する検討を行うことを目的としています。

研究期間は、西暦2018年10月25日～西暦2020年3月31日の予定です。

治療介入を伴わない既存資料（年齢、性別、疾患、検査内容）及び既存検体のデータのみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定される情報は匿名化を行った後に解析されますので、個人情報外部に漏れることはありません。研究結果は学会や学術雑誌等で発表いたします。

この研究に使用した情報は、論文等の発表から5年間保管し、その後は適切に廃棄いたします。

この研究課題は、研究資金を用いない研究です。本研究に関する利益相反の有無および内容について倫理相反委員会に申告し、適切に管理されています。

研究への参加を希望されない方につきましては研究対象としません。下記までご一報下さいますようお願い致します。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。また、患者様に新たな費用負担及び謝礼はございません。この研究にご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。ご希望がありましたら、他の研究対象者の個人情報及び知的研究財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

【この研究に関する問い合わせ先】

川崎医科大学 健康管理学 大学院生 角 直樹
〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
電話：086-462-1111（内線 85328）FAX：086-462-7897
E-mail：naokismith@gmail.com

<研究組織>

共同研究者

・淳風会ロングホスピタル 消化器内科 院長 久本 信實